



人生を豊かにするお金の知恵

家計管理 (その1)

～夢の実現に向けお金の管理方法を学ぼう～

日本FP協会

1. 収入と支出の把握
2. 貯蓄の習慣
3. 資産と負債

1. 生活の経済的基盤の確保

▶ 収入を把握し、支出を管理する

2. 収支の改善

▶ ①支出を減らす、②収入を増やす、③貯蓄や運用を行う

3. 家計簿アプリ等の活用

▶ ムダ使いを防ぎ、お金の流れを把握する



支給額と手取り収入の違いを知っておきましょう

給与明細から「**手取り収入**」(可処分所得)を把握し、
その範囲内で生活するのが基本

(給与明細の例)

(単位: 円)

支給	基本給	時間外手当	通勤手当	支給額計
	200,000	8,000	10,000	218,000
控除	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	社会保険料計
	1,090	10,967	19,221	31,278
	所得税	住民税	介護保険	税額計
	5,000	7,200	—	12,200

総支給額 - (社会保険料 + 税金) = **手取り収入**

218,000 - (31,278 + 12,200) = **174,522円**

平均的な生活費はどのくらいでしょうか？

生活費の主な項目

食費、住居費、光熱水道費、車両費、
通信費、教養娯楽費 など



世帯構成別生活費

単身世帯（35歳未満）：約18万円

2人以上世帯：約28万円

(出所) 総務省「2019年家計調査[家計収支編]」

支出を管理するポイントは何でしょうか？

1. ニーズとウォンツを区別する

▶ 必要なもの・こと (**Needs : ニーズ**)

▶ 欲しいもの・やりたいこと (**Wants : ウォンツ**)



<ニーズ>



<ウォンツ>

2. 固定費を圧縮する

「サブスク」代も固定費！

固定費：住居費、通信費、保険料、駐車場代 など

変動費：食費、被服費、交際費、娯楽費 など

自己投資とは



<学費>



<将来への投資>



自己投資は将来の「収入」の増加が期待できます